



第24-13号

2024年6月3日

箱根旅行を通じて、社会課題・地域課題の解決に貢献！

6月5日、旅行商品「エシカル旅プラン」を発売します

～「脱炭素」や「地域応援」の軸から、旅の時間に“誇らしさ”をプラス～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：鈴木 滋）は、2024年6月5日（水）、実質的にカーボンオフセットしながらの公共交通利用やホテル宿泊に加え、箱根町の自然景観等の保全にも貢献できる新商品「エシカル旅プラン」を、小田急グループの公式旅行サイト「小田急旅の予約サイト」で発売します。

本商品は、箱根を周遊いただく旅の時間に、「脱炭素」・「地域応援」の観点から「エシカル消費」を通じた社会・地域の課題解決への貢献により“少し誇らしい気持ち”をプラスする、新たな旅の楽しみ方を提案するものです。宿泊先での1泊と企画乗車券「箱根フリーパス」、往復ロマンスカーをセットにした既存旅行商品「箱根ベストパック」に、以下のエシカル要素を加えるもので、料金は「箱根ベストパック（宿泊先等により異なる）」にお一人さま1,000円加算した金額です。



「エシカル旅プラン」のトップバナー
（スマートフォン版）



「エシカル旅プラン」により排出するCO₂をオフセットできる交通機関
（左：箱根登山バス 右：箱根海賊船）

加算金額の約半分は、「脱炭素」をテーマにJ-クレジット制度※を活用し、1名さまが箱根ゴールデンコースを一周するために利用する箱根登山バスと箱根海賊船、1泊の宿泊から排出されるCO₂の量を合理的に算出し、これを実質的にオフセットします。なお、ロマンスカーをはじめとする小田急線と、ゴールデンコースの箱根登山電車と箱根登山ケーブルカー、箱根ロープウェイはすでに、運行に使用するすべての電力を実質的に再生可能エネルギー由来のものとしており、本旅行商品を通じて小田急線発駅から箱根を一周、さらにはホテルでの滞在時間のすべてを、CO₂排出量実質「0」でお楽しみいただけます。

※ 温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度

残る約半分は、「地域応援」をテーマに箱根町へ寄付することで、自然景観や歴史・文化遺産の保全、オーバーツーリズムへの対策などに役立てられます。さらに、貢献の証として町が誇る伝統工芸品「寄木細工」をモチーフにした NFT アートを贈呈しますが、その細工の美しさを感じることで、お土産店等で実際に手に取っていただく機会につながればと考えています。

また、6月29日（土）から、当社が運営する「HAKONATURE BASE」にて、お客さま一人一人に贈る NFT アートをつなぎ合わせて展示します。この展示アートは、お客さまに旅行商品を購入いただくたびに、それぞれのアートがつなぎ合わさることで、少しずつ大きな作品へと成長していきます。この取り組みの背景等を合わせて発信することで、より多くの方に「エシカル消費」の意識を感じるきっかけにしていきたいと考えます。

新商品「エシカル旅プラン」発売の詳細は、下記のとおりです。

記

- 1 発売日 2024年6月5日(水) ※ 6月29日(土) 出発分より受付
- 2 概要
- ・ 1泊の宿泊と「箱根フリーパス」、往復ロマンスカーをセットにした既存旅行商品「箱根ベストパック」にエシカル要素を加えた商品です
 - ・ エシカル要素分の加算金額はお1人さま1,000円です(これによる当社グループの収益はありません)
 - ・ 加算金額の約半分は「J-クレジット」の購入資金とします
 - ・ お1人さまが箱根ゴールデンコースを1周するのにご利用いただく箱根登山バス・箱根海賊船と1泊分の宿泊から排出されるCO₂*をオフセットします
 - ・ 残る約半分については、箱根町への寄付金とし、自然景観や貴重な歴史・文化遺産の保全、オーバーツーリズムへの対策などに役立てていただきます
 - ・ 「エシカル旅プラン」で旅行いただいたお客さま全員に、「脱炭素」と「地域応援」に貢献いただいた証として、「寄木細工」をモチーフにしたNFTアートを贈呈し、専用サイトからスマートフォンを通じてご覧いただけます

※ オフセットするCO₂排出量の算出方法

- ・ 箱根登山バス・・・全路線バスの年間CO₂排出量を年間輸送人員で除した数値(2018年度実績で算出)
- ・ 箱根海賊船・・・全船の年間CO₂排出量を年間輸送人員で除した数値(2018年度実績で算出)
- ・ 宿泊施設・・・1つの当社グループホテルの年間CO₂排出量を年間宿泊者数で除した数(2022年10月~2023年9月の12カ月実績で算出)

3 販売箇所 小田急旅の予約サイト <https://www.odakyu-travel.co.jp/>

4 お問い合わせ 小田急トラベルホームページ
<https://www.odakyu-travel.co.jp/departure/index.html>

以上